

学年	高校3年	教科	国語	科目	古典探究	単位数	3
教科書名	高等学校 古典探究 (数研出版)			副教材名	新精選古典文法改訂版 (東京書籍) 精説漢文改訂版 (いゝいな書店) 読んで見て覚える重要古語単語帳 315 (桐原書店) 大学入試国語頻出問題 1200 改訂版 (いゝいな書店)		
コース・クラス	N進						

I. 目標

基礎学力到達度テストにて高得点を獲得する。また、古典を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広げる。

II. 授業のねらい

- 1 基礎学力到達度テスト、共通テストにて高得点を獲得するために、問題演習を多く取り入れる。
- 2 古典に表れている、さまざまなものの見方や考え方を、古典についての解説や随筆なども必要に応じて参考にしながら、的確に読み取ることを通して、思考力や想像力を伸ばす。

III. 授業の進め方

- 1 基礎学力到達度テスト対策のための演習を多く取り入れる。
- 2 適宜問題集を使用する。
- 3 文法書、国語便覧、ICT など、各種資料を駆使して広い知識を学ぶようにする。

IV. 学習上の留意点

- 1 教科書の新しい単元に入る際は、予習として語句調べや作品の通読を行う。
- 2 国語頻出問題は主に自学自習で使用する。

V. 定期試験

- 1 学期 中間試験 : 古文:伊勢物語 漢文:蒙求 その他:初見問題
1 学期 期末試験 : 古文:大鏡 漢文:蒙求 その他:初見問題
2 学期 中間試験 : 古文:源氏物語 漢文:小説 その他:初見問題
2 学期 期末試験 : 古文:源氏物語 漢文:小説 その他:初見問題

VI. 評価の方法

- 1 定期試験…授業内容をしっかりと理解し、それを応用することができる。
- 2 小テスト…計画的に自学自習を行い、意欲的に小テストに臨むことができる。
- 3 提出物…積極的に授業に参加し、課題に対して期限を守り、真摯に取り組むことができる。

VII. 授業計画

学期	月	単元・学習項目	評価方法	到達目標
一学期	4	基礎学力テストに向けての演習	定期試験 小テスト 提出物	<p>・問題演習を通して基礎学力到達度テストに必要な実戦力を身に付ける。</p> <p>古文：用言、助動詞、助詞、副詞 漢文：再読文字、否定、疑問、反語、使役</p> <p>(古文)</p> <p>・和歌の含まれる文章を、単語の知識・文法の知識・古典常識を活用して正確に読解できる。 ・和歌を理解することができる。</p> <p>(漢文)</p> <p>・漢文句法や漢文の基礎知識を活用して正確に読解できる。</p>
	5	<p>【漢文】</p> <p>・「蒙求」</p>		
	6	<p>【古文】</p> <p>・「伊勢物語」 和歌、助動詞、助詞、敬語</p>		
	7	<p>・「大鏡」 敬語、副詞</p>		
二学期	9	基礎学力テストに向けての演習	定期試験 小テスト 提出物	<p>・問題演習を通して基礎学力到達度テストに必要な実戦力を身に付ける。</p> <p>古文：用言、助動詞、助詞、副詞、敬語 漢文：再読文字、否定、疑問、反語、使役、</p> <p>(古文)</p> <p>・登場人物や場面の展開に注意して読解することができる。 ・心情を読み取ることができる。</p> <p>(漢文)</p> <p>・怪奇、恋愛、政治など、種々の人間模様を理解する。</p>
	10	<p>【漢文】</p> <p>・小説</p>		
	11	<p>【古文】</p> <p>・「源氏物語」</p>		
	12	<p>・演習問題</p>		

※ シラバスの内容（時間や事項）については、理解度やその他の都合により変更することもあります。